

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科3年制		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	視能矯正学総論Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2)
対 象 学 年	1年		学 期	前期	教室名	本館703教室
担 当 教 員	齋藤 真之介					
実務経験と その関連資格	視能訓練士として視能検査・訓練に従事した。					
《授業科目における学習内容》						
外眼筋の走行や作用を、球体を利用した眼球模型を作製し立体的な概念として理解する。 正常な眼球運動について説明できる。 両眼視機能の定義と発達について説明できる。						
《成績評価の方法と基準》						
学期末定期試験(100点満点)の80% 平常点(授業内における小テスト、課題)20%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
視能学第3版、視能矯正学改訂第3版						
《授業外における学習方法》						
教科書の他、DVD教材や眼球模型を用いて、外眼筋の走行や作用について理解を深める。						
《履修に当たっての留意点》						
斜視を理解するに正常な眼球運動と両眼視についての基礎を充分に理解する必要があります。予習・復習を心がけ、積極的に学習してください。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	外眼筋の名称を覚える		視能学第3版 視能矯正学改訂第3 版	特になし	
	各コマに おける 授業予定	オリエンテーション、外眼筋の日本語名称、英語名称、略語				
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	外眼筋の走行と付着部が説明できる		視能学第3版 視能矯正学改訂第3 版	視能学第3版p.179	
	各コマに おける 授業予定	DVD教材視聴、模型眼の観察、外眼筋の走行・付着部の描写				
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	外眼筋の作用を説明できる①		視能学第3版 視能矯正学改訂第3 版	視能学第3版p.181-183	
	各コマに おける 授業予定	Listing平面、Fick座標軸、Donders法則 内直筋、外直筋の作用				
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	外眼筋の作用を説明できる②		視能学第3版 視能矯正学改訂第3 版	視能学第3版p.181-183	
	各コマに おける 授業予定	上直筋、下直筋、上斜筋、下斜筋の作用				
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	眼球模型を用いて、外眼筋の走行、付着部、作用を説明できる①		視能学第3版 視能矯正学改訂第3 版	視能学第3版p.179-183	
	各コマに おける 授業予定	眼球模型作成(右眼)、外眼筋の作用確認①				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	眼球模型を用いて、外眼筋の走行、付着部、作用を説明できる②	視能学第3版 視能矯正学改訂第3版	視能学第3版p.179-183
	各コマにおける授業予定	眼球模型作成(右眼および左眼)、外眼筋の作用確認②		
第7回	授業を通じての到達目標	眼球模型を用いて、外眼筋の走行、付着部、作用を説明できる③	視能学第3版 視能矯正学改訂第3版	視能学第3版p.179-183
	各コマにおける授業予定	眼球模型作成(左眼)、外眼筋の作用確認③		
第8回	授業を通じての到達目標	眼球模型を用いて、外眼筋の走行、付着部、作用を説明できる④	視能学第3版 視能矯正学改訂第3版	視能学第3版p.179-183
	各コマにおける授業予定	眼球模型作成(両眼)、外眼筋の作用確認④		
第9回	授業を通じての到達目標	単眼眼球運動、両眼眼球運動について説明できる①	視能学第3版 視能矯正学改訂第3版	視能学第3版p.179-183
	各コマにおける授業予定	ともひき筋、はりあい筋、ともむき筋		
第10回	授業を通じての到達目標	単眼眼球運動、両眼眼球運動について説明できる② 眼位の概念が説明できる	視能学第3版 視能矯正学改訂第3版	予習: 視能学第3版p.169,170 復習: 視能学第3版p.179-183
	各コマにおける授業予定	Sherringtonの法則、Heringの法則 眼位の種類と用語		
第11回	授業を通じての到達目標	両眼視について基本的専門用語を用いて説明できる①	視能学第3版 視能矯正学改訂第3版	予習: 視能学第3版p.171
	各コマにおける授業予定	両眼視の定義、実際空間、視空間、網膜対応		
第12回	授業を通じての到達目標	両眼視について基本的専門用語を用いて説明できる②	視能学第3版 視能矯正学改訂第3版	復習: 視能学第3版p.171 予習: 視能学第3版p.167,168
	各コマにおける授業予定	ホロプタ円、Panum融像圏①		
第13回	授業を通じての到達目標	両眼視について基本的専門用語を用いて説明できる③	視能学第3版 視能矯正学改訂第3版	復習: 視能学第3版p.172-174 予習: 視能学第3版p.174
	各コマにおける授業予定	Panum融像圏②、同時視、融像、立体視		
第14回	授業を通じての到達目標	両眼視について基本的専門用語を用いて説明できる④	視能学第3版 視能矯正学改訂第3版	復習: 視能学第3版p.171-174 予習: 視能学第3版p.174
	各コマにおける授業予定	両眼視機能の発達、両眼視機能の成立条件		
第15回	授業を通じての到達目標	両眼視について基本的専門用語を用いて説明できる⑤	視能学第3版 視能矯正学改訂第3版	復習: 視能学第3版p.169-174
	各コマにおける授業予定	第11回～14回のまとめ		